

# 知的資産経営のすすめ

～会社のマニフェストを作ろう～

アイリス行政書士法人

# 本来のマニフェストとは？

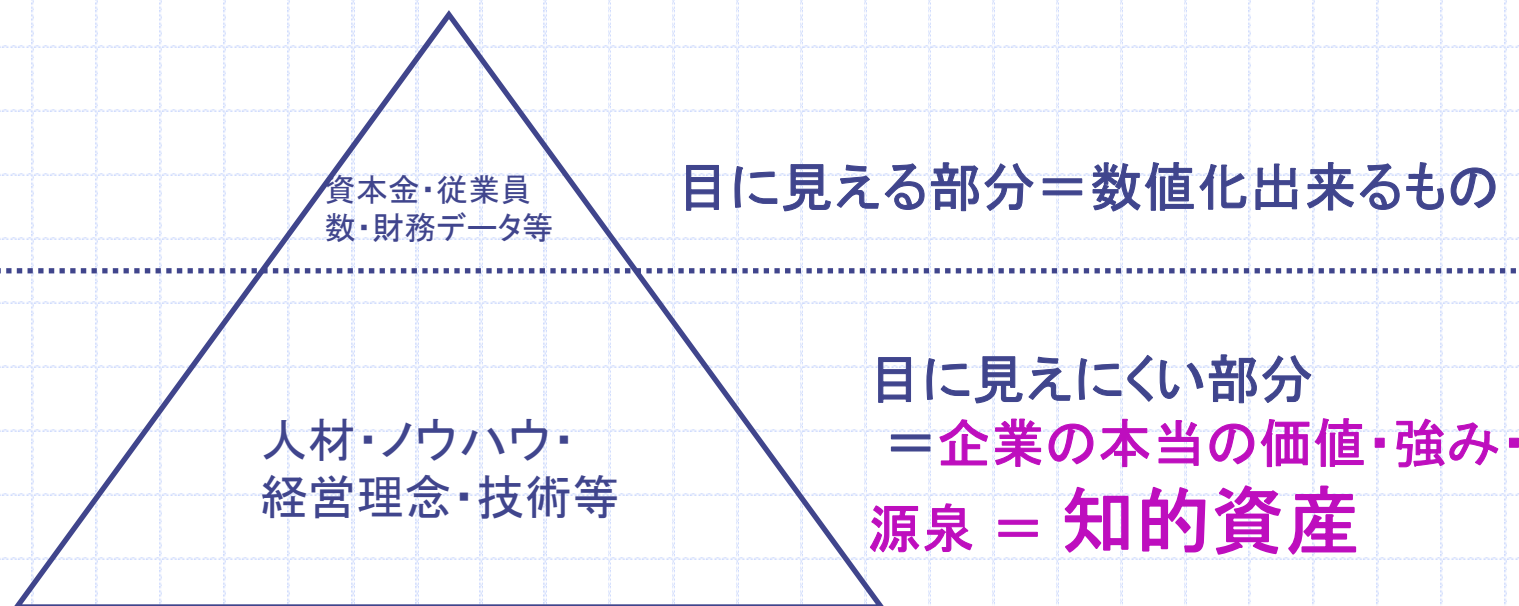
## ◆ マニフェスト (*manifesto*) とは・・・

宣言・声明書の意味で、個人または団体が方針や意図を多数者に向かってはっきりと知らせること、またはそのための演説や文書である。

→ 個人、団体に向かって、自社の全体像・方向性を示す報告書

# そもそも知的資産とは何か？

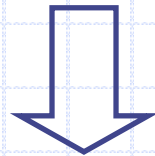
- ◆ 知的資産とは・・・数字では表しにくい経営資産の総称  
例：人材、経営理念・技術など



# なぜ、いま知的資産経営なのか？

## ◆ 日本を取り巻く荒波

- 少子高齢化・・・国内経済の縮小
- グローバル競争・・・コストでは新興国に勝てない
- デフレ・・・物の値段が下げ止まらない



数字では表れない資産を知り、企業の源泉を掘り起こし、その「知的資産」を最大限に活かすことで、本来の会社パワーを発揮し、取り巻く荒波を乗り越える

# 知的資産経営へのステップ

- ① 自社の強みをしっかりと認識する
- ② 自社の強みがどのように収益につながるかまとめる
- ③ 経営方針を明確にし、管理指標を特定する
- ④ 報告書としてまとめる → 知的資産報告書

# 知的資産報告書の構成は？

- ◆ 全体像 ①社長挨拶 ②経営哲学 ③事業概要 ④市場環境等
- ◆ ストーリー ①過去～現在(これまでの事業展開)  
過去の経営方針・経営戦略・事業実績など
- ②自社の強み＝知的資産
- ③現在～将来(これからの事業展開)  
経営方針・ビジョン・経営戦略・事業計画・実行計画
- ◆ 会社案内
- ◆ あとがき ①報告書の説明②注意事項③問い合わせ先等

# 知的資産報告書を誰に見せるのか？

- ◆ 経営者自身・・・会社経営の整理
- ◆ 従業員・・・社員のモチベーションアップ・理念の共有、  
一体化  
→ *内部用マネジメントツールとして活用*
- ◆ 金融機関・・・数字だけにとらわれず、将来成長性を  
アピール出来る
- ◆ 取引先・潜在顧客・・・信頼性の向上  
→ *外部用コミュニケーションツールとして活用*

# 知的資産経営報告書による効果

- ◆ 経営の方向性、将来ビジョンの明確化
- ◆ 経営課題の洗い出し及びリスク回避策定
- ◆ 従業員のモチベーション向上
- ◆ マスコミで取り上げられる等知名度の向上
- ◆ 対外的な信用力アップ
- ◆ 同業者以外との接点増加
- ◆ 上場企業からのアプローチ
- ◆ 取引金融機関から融資枠の拡大
- ◆ 優秀な人材の確保

※上記は効果の一部です

# アイリス行政書士法人に頼むメリット

～御社の魅力を「見える化」するために～

- ◆ 知的資産経営報告書の重要さが分かっていても、日々の業務でなかなか時間を割くことが出来ない。  
→ 文書作成のプロである行政書士が、御社の想いをじっくりヒアリングし、「見える化」いたします。
- ◆ 第三者である行政書士が作成することにより、知的資産経営報告書の信頼性、信憑性が高まります。
- ◆ 金融機関も専門家によって作成された知的資産経営報告書を重要と考えています。
- ◆ 第三者が関わることにより、今まで気付かなかった御社の知的資産を掘り起こすことができます。

# 報酬のご案内

- ◆ 月額サポートの場合(4ヵ月～6ヵ月)
  - 個人 31,500円
  - 法人 52,500円
- ◆ 知的資産経営報告書作成 105,000円～
- ◆ 報告書作成トータルコスト
  - 個人 231,000円～
  - 法人 315,000円～

# アイリス行政書士法人 概要

代表 行政書士 角野 浩(かどの ひろし)

行政書士 山根 浩子(やまね ひろこ)

〒532-0011

大阪市淀川区西中島5丁目13番24号

アンシャンテ新大阪503号

TEL 06-6889-6018 FAX 06-6889-6048

E-MAIL [info@iris-gyosei.com](mailto:info@iris-gyosei.com)

<http://www.iris-gyosei.com>